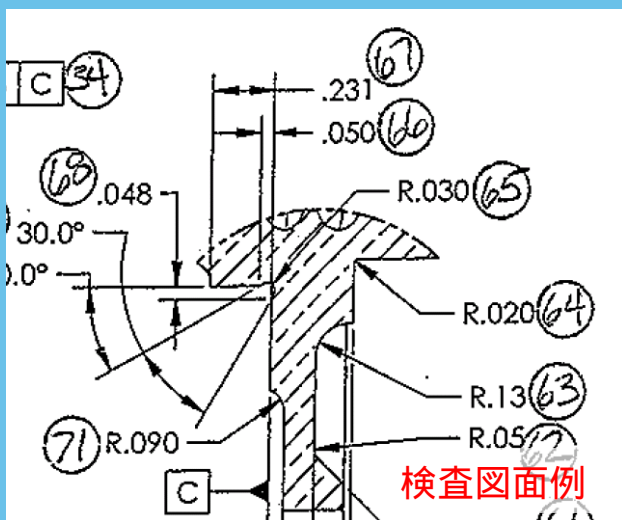


InspectionXpert for AutoCAD Mechanical のご紹介

ランド・テクノロジーズ・ジャパン株式会社

帳票作成における課題と問題点



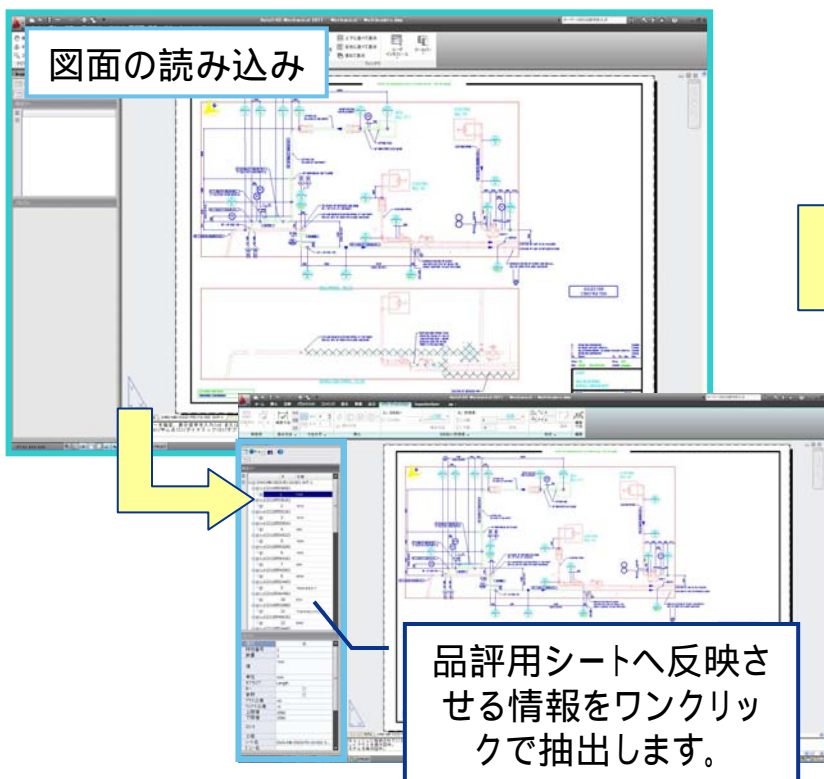
7	φ20	+0.05	0	ミス コンテ-ジ
8	23	+0.2	-0.2	誤測定
9	40	+0.5	0.5	品評用シート例

- 社内帳票作成や品評用の資料作成の際、時間が掛かっていませんか？
- その際、転記漏れ・ミスなどの人為的なミスが発生していませんか？
- これらの資料が電子データで保管出来たら良いと思いませんか？
- 作成した資料の基にした図面に設計変更が発生した場合、資料の作り直しなどを行っていませんか？
- 1つの図面から複数の帳票を作成する場合、重複して情報の転記をしていませんか？

InspectionXpert for AutoCAD Mechanical を使用することにより
これらの問題を改善することができます!!

InspectionXpert for AutoCAD Mechanical とは...(1)

図面の読み込み

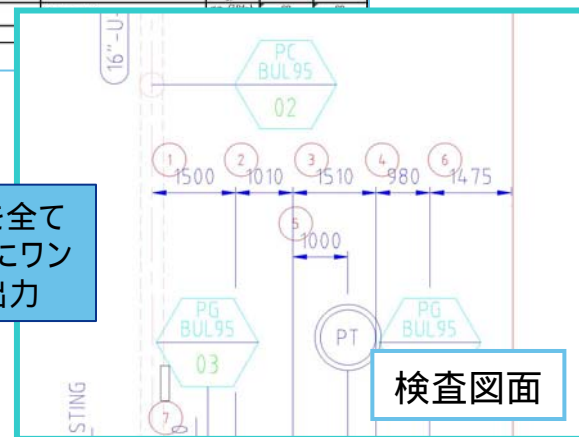


品評用シートへ反映させる情報をワンクリックで抽出します。

品評用シート

5. Char No.	6. Reference Location	7. Characteristic Designator	8. Requirement	9a. UoM	9b. Upper Limit	9c. Lower Limit
1			φ110 ± 0.040 [A] 00		04	0
2			φ90	mm (0.01)	06	06
3						
4						
5						

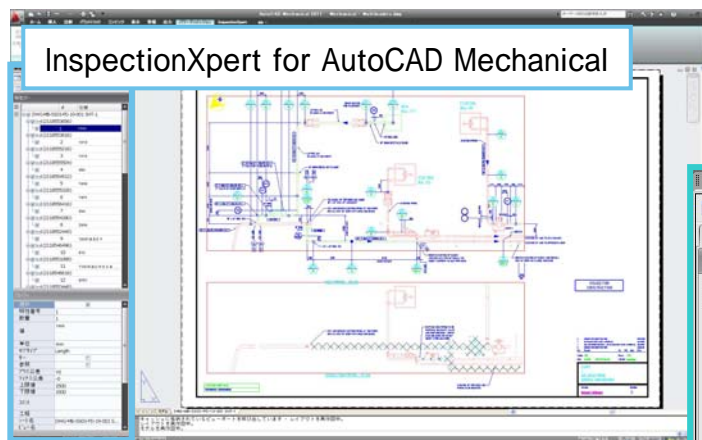
必要な特性を全て抽出し、帳票にワンクリックで出力



- 社内帳票作成や、品評用の資料作成の際、時間が掛かっていませんか？

簡単な操作で必要な資料を作成できるため、資料作成に掛かっている工数の削減に貢献します。

InspectionXpert for AutoCAD Mechanical とは...(2)

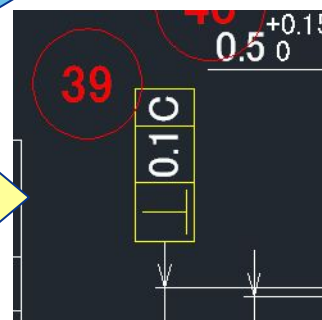


InspectionXpert for AutoCAD Mechanical

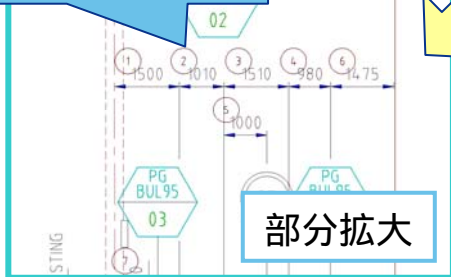
数値等はAutoCAD Mechanicalの数値を自動抽出する為転記ミスや漏れは発生しません。

InspectionXpert

#	仕様
(2128127712)	
36	6.7
37	2.0
(2127588216)	
(2127589952)	
38	6.35
21954	
39	0.1
(2128479056)	
40	0.5
(2128127904)	
41	12.5
(2127586592)	
42	5.5



プロジェクト開始後、バルーンを抽出内容に基づき、付与することができます。



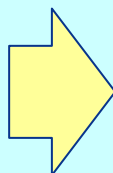
部分拡大

完成帳票

5. Char No.	6. Reference Location	7. Characteristic Designator	8. Requirement	9a. Upper Limit	9c. Lower Limit
1			8<ΦM10 Φ Φ.014(A B C)	.014	0
2			∅88	mm (3/16")	88
3			∅80 ± 0.5	mm (3/16")	80

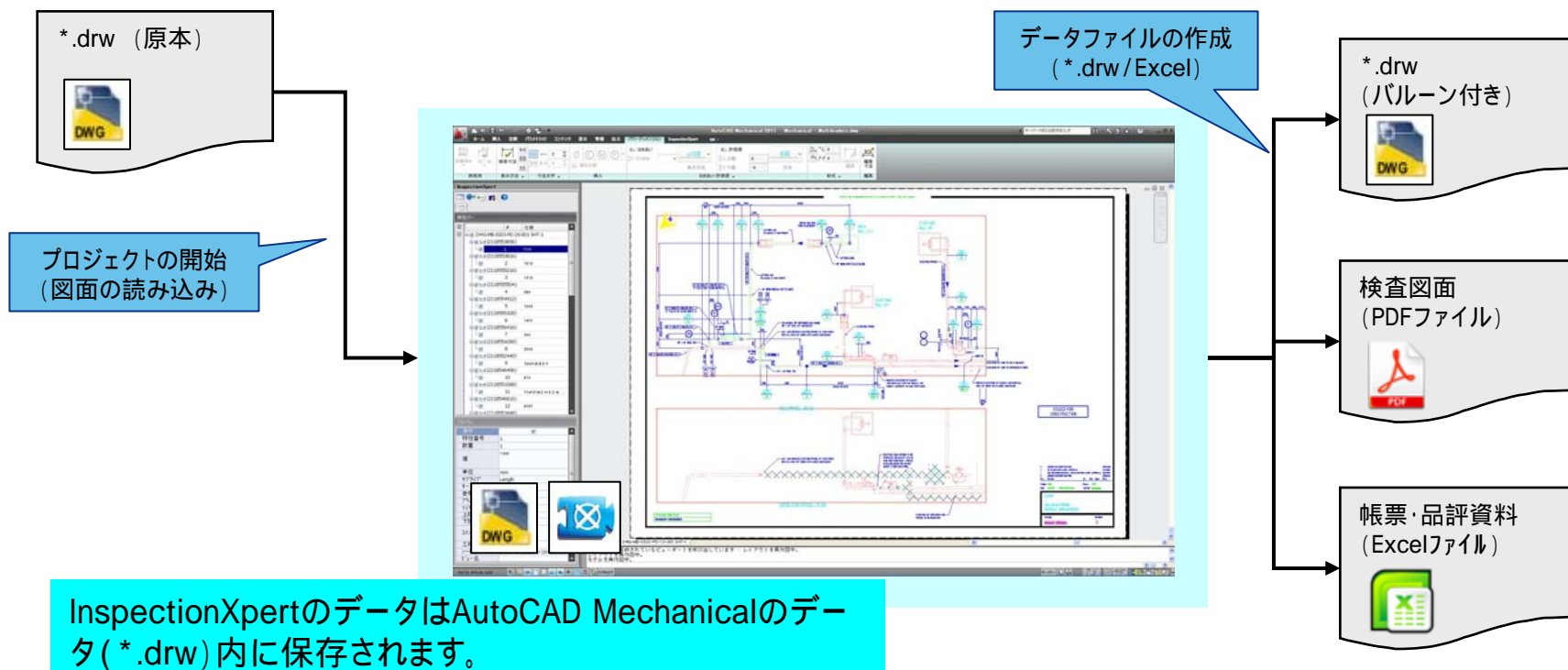
Excelテンプレートへの自動出力なので転記ミスは発生しません。

- 転記ミスなどの人為的なミスが発生していませんか？

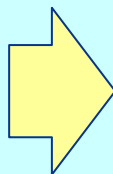


図面と品評用シートを見比べながらという作業がない為、人為的なミスを無くす事ができます。

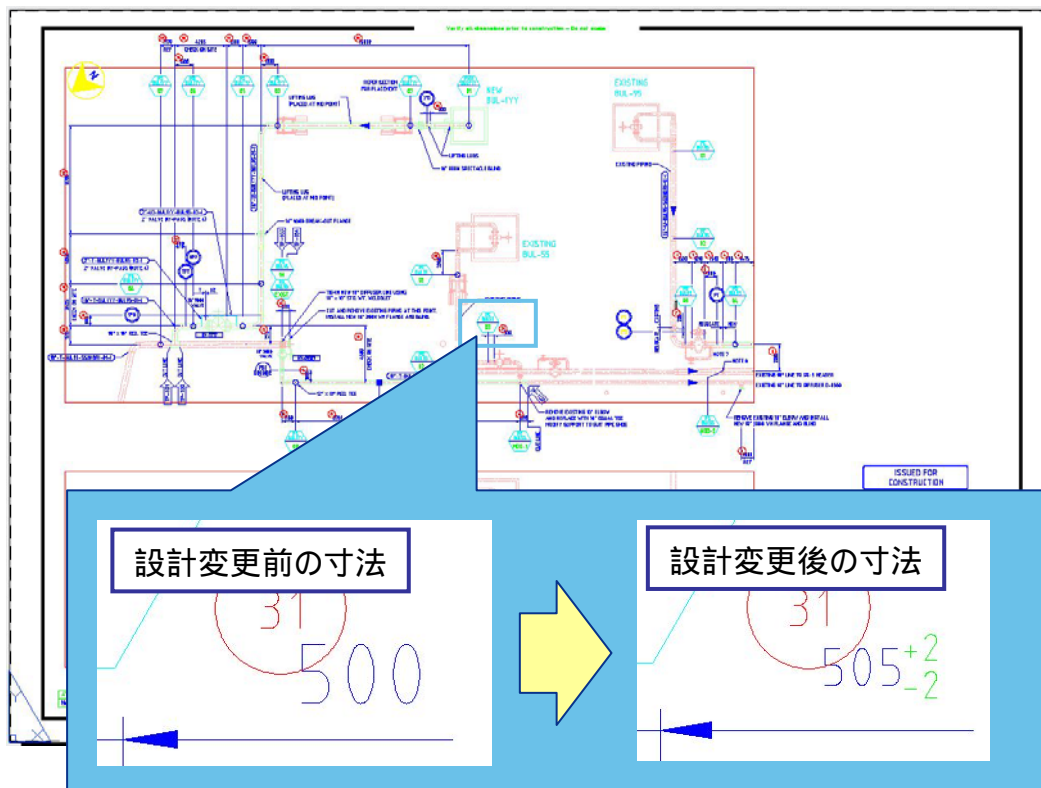
InspectionXpert for AutoCAD Mechanical とは...(3)



■ これらの資料が電子データで保管出来たら良いと思いませんか？



作成した資料はAutoCAD MechanicalのデータやExcelの電子データとして管理できます。紙での管理と比べ、過去部品の追跡などに効果を発揮します。



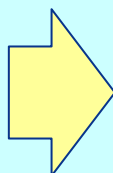
InspectionXpert

特性ツリー

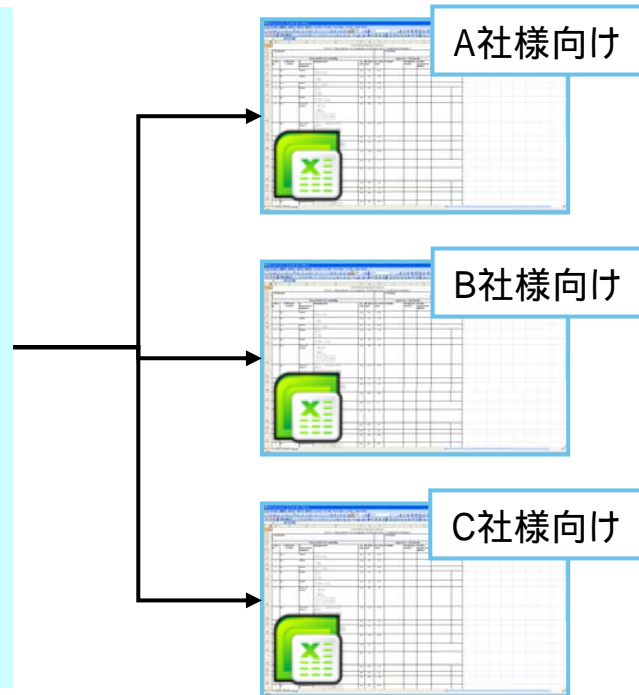
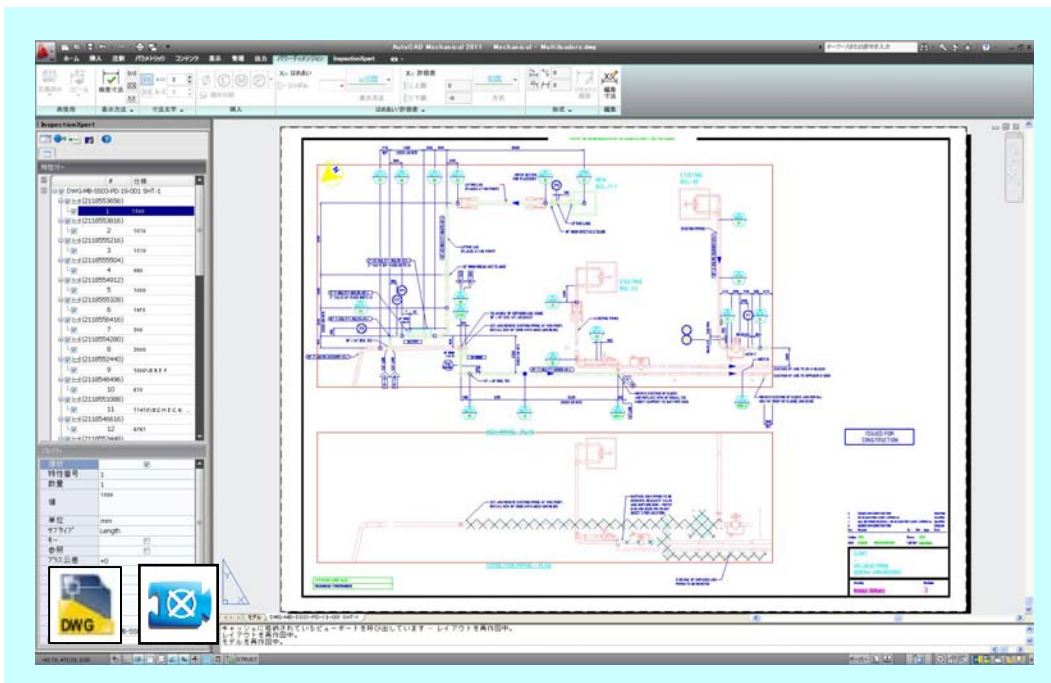
#	仕様
(2118550312)	
24	1500
(2118549720)	
25	1170\XREF
(2118548856)	
26	4205\XCHECK ...
(2118548752)	
27	1300
(2118548712)	
28	1500
29	1330
30	2000
(2118554490)	
31	505
(2118540600)	
32	16830
(2118555720)	
33	300

設計変更箇所の
ハイライト

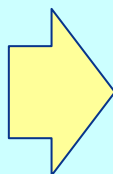
- 作成した資料の基にした図面に設計変更が発生した場合、資料の作り直しなどを行っていませんか？



設計変更前後の違いを抽出情報一覧にて目視で確認することができます。また、既存の InspectionXpert for AutoCAD Mechanical のデータを流用することで、資料の作り直しをする必要がありません。



- 1つの図面から複数の帳票を作成する場合、重複して情報の転記をしていませんか？



InspectionXpert for AutoCAD Mechanical のデータを基に帳票を作成しているため、抽出した特性データを簡単に複数のフォーム (取引先、社内外向け等) に出力・転用する事ができます。

導入効果(お客様事例)

寿ダイカスト工業株式会社様 - InspectionXpert for PDF



- フォーマット(寸法検査シート)への転記漏れ・ミスなどの**ヒューマンエラーの撲滅**
- 作業時間を**3割～4割削減**
- 検査図面や帳票を**電子データとして管理**

など...

株式会社フジクラ様 - InspectionXpert for CATIA V5

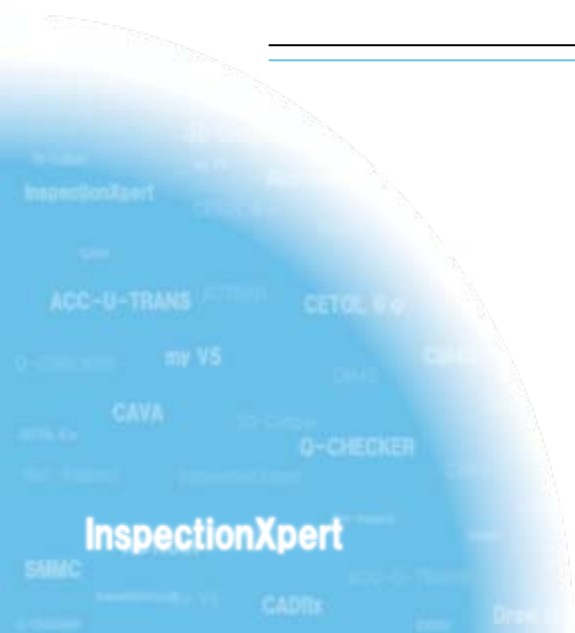


- 複雑な操作はないため、特別なトレーニングも不要で**誰でも簡単に使用可能**
- 作業時間を**1/5に削減**
- 作業時間の大幅削減と同時に**メンタル面での負荷も軽減**
- 検査シートのフォームを取引先様向け、社内向けなど自由に作成/使用可能

など...

<上記、お客様事例を[弊社ホームページ](#)よりご覧いただけます。>

基本的な使用方法



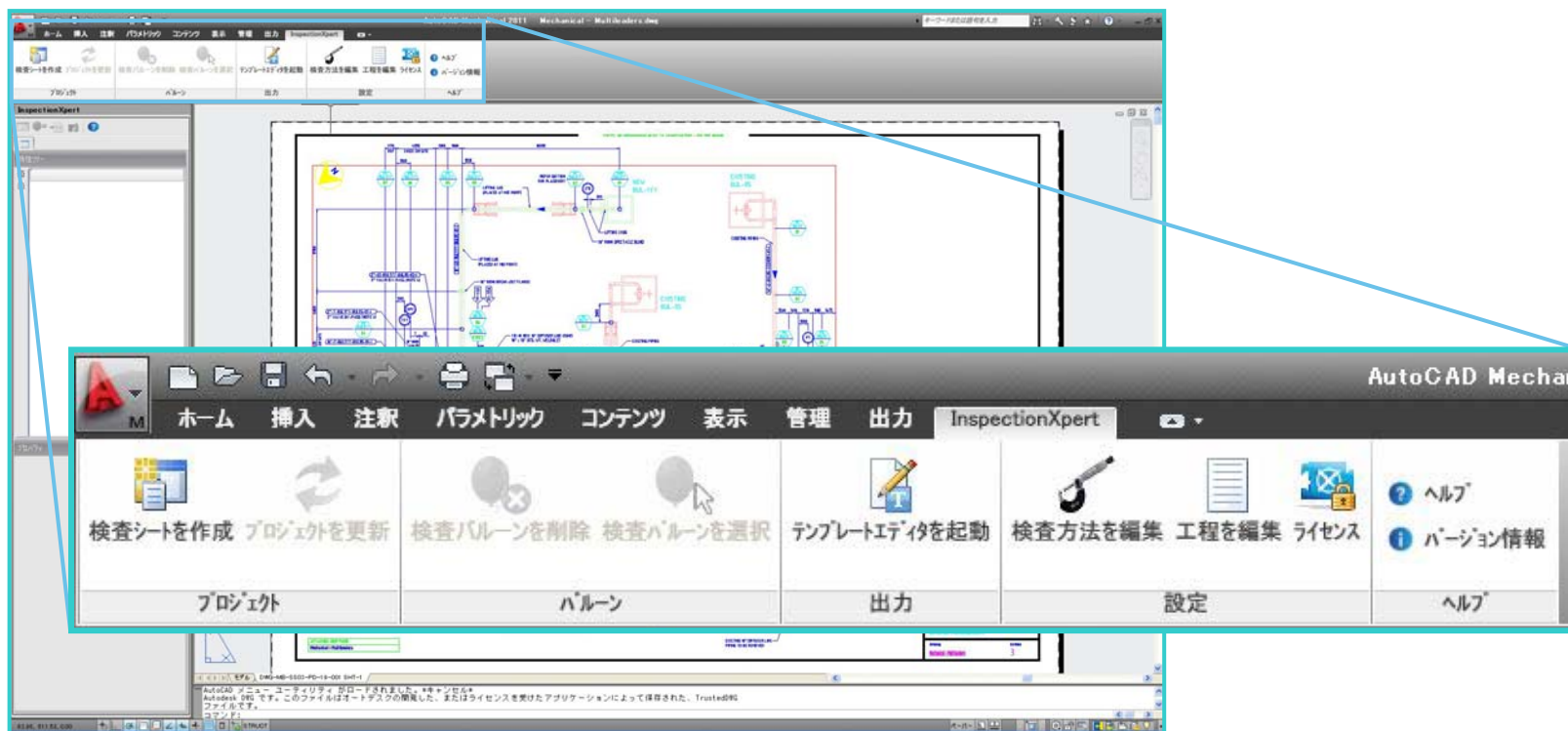
**INSPECTION
XPERT**

1. InspectionXpert for AutoCAD Mechanical の起動
2. 情報の抽出設定
3. 情報の抽出結果
4. バルーンの実出力
5. 帳票の作成
6. その他の有効な機能



1. InspectionXpert for AutoCAD Mechanical の起動

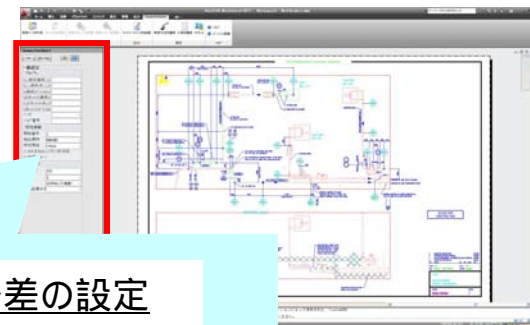
インストール後、InspectionXpert for AutoCAD Mechanical は AutoCAD Mechanical 上のメニューバーにアドオンされます。



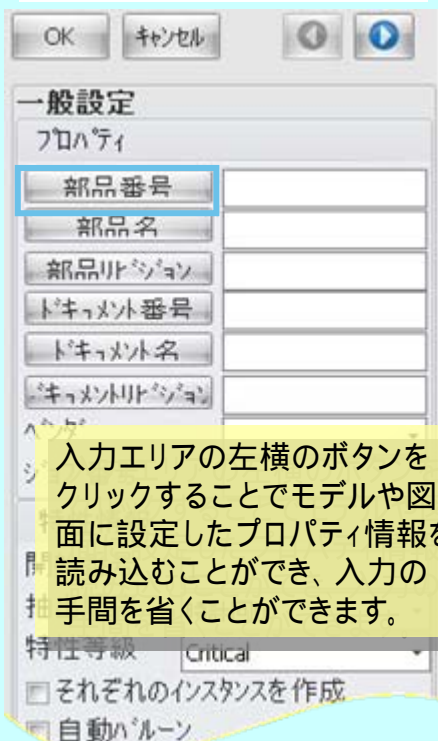
“検査シートを作成”から、InspectionXpert を起動し、抽出 / 出力作業を行います。

2. 情報の抽出設定

必要に応じて、部品番号などの設定(1)、抽出する特性の設定(2)
普通公差の設定(3)を行います。
設定完了後、OKボタンをクリックします。



1. 部品番号などの設定



OK キャンセル

一般設定
プロパティ

部品番号

部品名

部品別名

ドキュメント番号

ドキュメント名

コメント別名

コメント別名

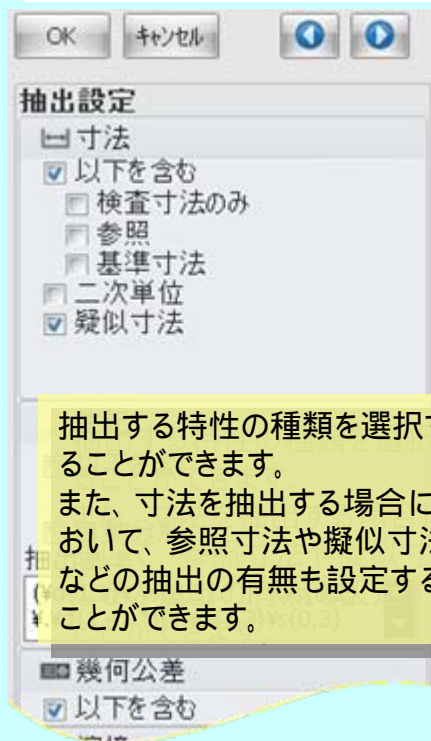
特性等級 Critical

それぞれのインスタンスを作成

自動ハルーン

入力エリアの左横のボタンをクリックすることでモデルや図面に設定したプロパティ情報を読み込むことができ、入力の手間を省くことができます。

2. 抽出する特性の設定



OK キャンセル

抽出設定

寸法

以下を含む

検査寸法のみ

参照

基準寸法

二次単位

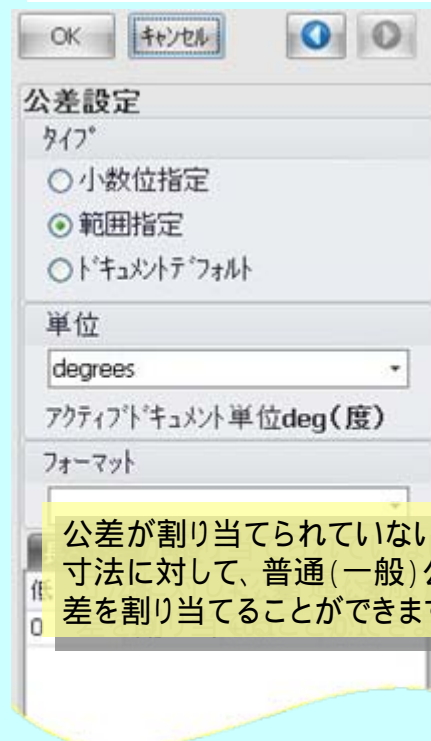
疑似寸法

幾何公差

以下を含む

抽出する特性の種類を選択することができます。
また、寸法を抽出する場合において、参照寸法や疑似寸法などの抽出の有無も設定することができます。

3. 普通公差の設定



OK キャンセル

公差設定

タイプ

小数位指定

範囲指定

トリプルデフォルト

単位

degrees

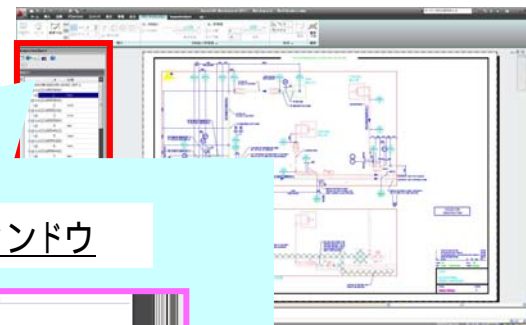
アクティブドキュメント単位deg(度)

フォーマット

公差が割り当てられていない寸法に対して、普通(一般)公差を割り当てることができます。

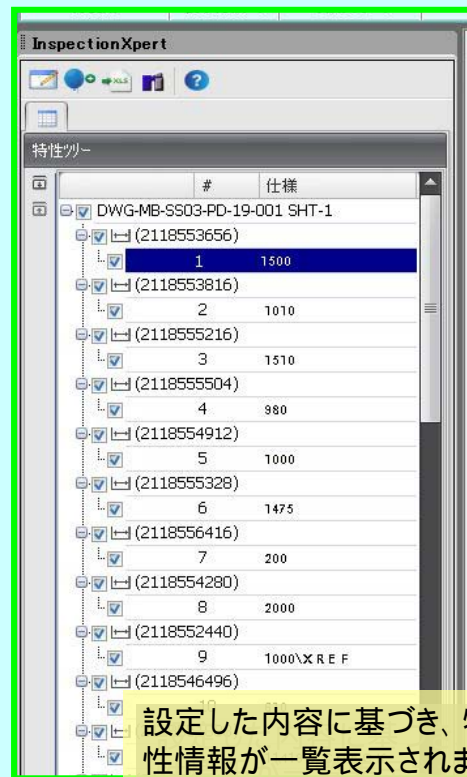
3. 情報の抽出結果

設定内容に基づき、情報が InspectionXpert のウィンドウ内にリスト表示されます。



特性一覧ウィンドウ

特性詳細ウィンドウ



特定の情報を選択することで選択した情報の詳細(寸法タイプや公差など)を確認することができます。

4. バルーンの出力

情報の抽出後、図面上にバルーンを付与することができます。
抽出された情報に対して、バルーンを出力するには“バルーンドキュメント”をクリックします。

バルーンドキュメント

バルーン設定

- 一般
 - 特性にバルーンを付与
 - 特性に一致するように回転
 - アクティブレイヤ
 - 特定のレイヤを使用
 - Balloons
- 通常フォーマット
 - 接頭辞 <n>
 - フィット 2
 - 形状 円
- キー特性フォーマット
 - 接頭辞 k
 - フィット 5
 - 形状 円
- バルーン位置
 - タイプ x
 - 寸法 -1

出力先のレイヤ、それぞれの特性毎のバルーンの位置を指定することができます。

図面: Verify all dimensions prior to construction - Do not scale. Includes labels like "NEW BUL-FY", "EXISTING BUL-S", "EXISTING PIPE", "LIFTING LUG PLACED AT HD POINT", "12", "6761".

バルーンドキュメント:

数量	1
値	6761
単位	mm
サフタイプ	Length
キー	
参照	

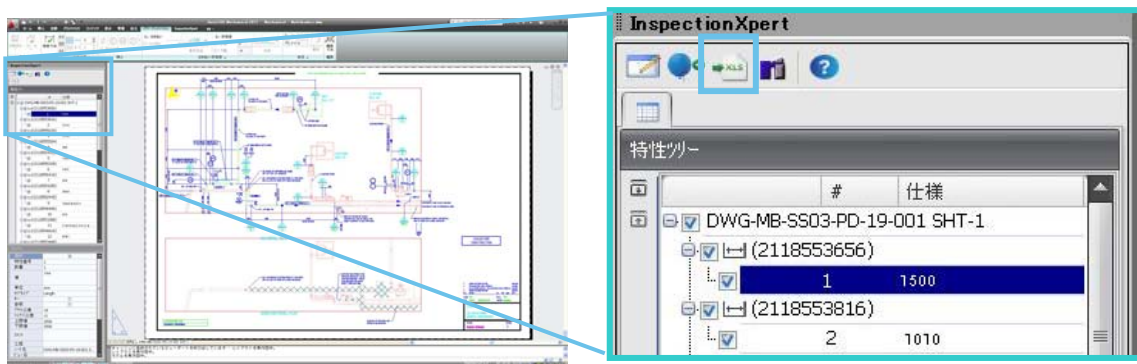
6761

バルーンが自動更新され、チェックを解除したバルーンは図面上から取り除かれます。

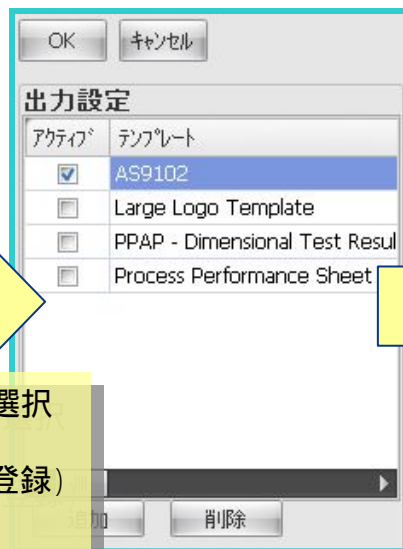
検査に必要としない情報はチェックを解除します。

5. 帳票の作成

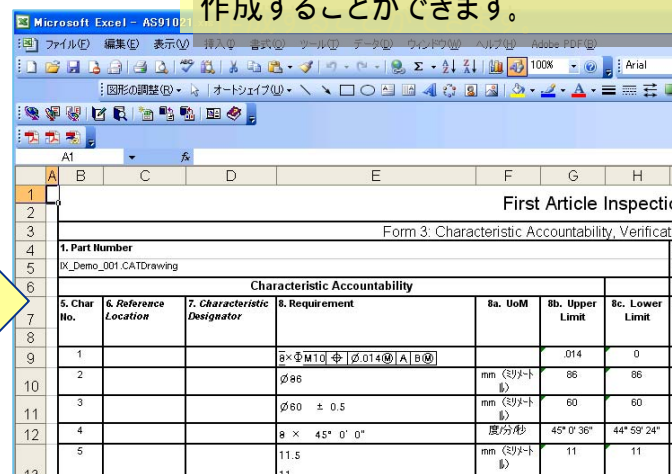
抽出した情報から、帳票(検査成績書)に出力します。InspectionXpert のウィンドウから、“Excelに出力”をクリックします。



選択したフォームに基づき、情報が Excel に出力されます。Excel の機能(条件付き書式など)を使用して、さらに効果的な帳票を作成することができます。



出力するフォーム(帳票テンプレート)を選択します。実際に使用しているフォームを追加(登録)することもできます。
出力用にカスタマイズする必要があります。



First Article Inspection							
Form 3. Characteristic Accountability, Verification							
1. Part Number							
K_Demo_001.CATDrawing							
Characteristic Accountability							
5. Char No.	6. Reference Location	7. Characteristic Designator	8. Requirement	9a. UoM	9b. Upper Limit	9c. Lower Limit	
1			8×ΦM10 中 Φ.014 中 A B 中		.014	0	
2			Φ86	mm (3/32 中)	86	86	
3			Φ60 ± 0.5	mm (3/32 中)	60	60	
4			8 × 45° 0' 0"	度/分/秒	45° 0' 36"	44° 59' 24"	
5			11.5	mm (3/32 中)	11	11	

6. その他の有効な機能

独自の Excel テンプレートを作成するために、作成を支援する補助機能(テンプレートエディタ)が搭載されています。この機能を使用することで容易にテンプレートを作成することができます。



リボンメニューから“テンプレートエディタを起動”ボタンをクリックし、編集するテンプレートを開くと、同時に InspectionXpert のテンプレートエディタが起動します。

規格値	規格タイプ	公差	規格範囲	測定具	測定結果	判定
(No.)	(Dim Type)	(Tolerance)	上/下限値	(DEVICE)	1 2 3 4 5	X R σ 判
SHEET						
SHEET						

挿入するトークンを選択し、“挿入”ボタンをクリックすることで、Excel の指定したセルにInspectionXpert の変数が反映されます。

- 当製品「InspectionXpert for AutoCAD Mechanical」は試用評価をして頂く為のデモライセンス貸し出しを無料で行っております。
- 詳しくは弊社、または代理店担当営業までお問い合わせ下さい。
- e-mail : info@randjapan.co.jp
- TEL : 044 - 223 - 1095
- URL : <http://www.randjapan.co.jp/>

Thank You



**INSPECTION
XPERT**